

2012年7月4日
アイホン株式会社

インターホンの機能操作を “らく” に！
「誰もが使いやすい」を追求し、省施工化でマンションのリニューアルにも最適な
集合住宅システム「らくタッチ」を12月発売予定！

アイホン株式会社（本社：名古屋市熱田区、代表取締役社長：市川周作、以下アイホン）は、マンションに住まうすべての人が“らく”に使えることを追求した集合住宅システム「らくタッチ」を2012年12月に発売いたします。

インターホン工業会において集合住宅用インターホンシステムの更新期間は、およそ15年を目安と定めており、1990年代半ば以降に施工された多くの集合住宅物件が、現在、更新の時期を迎えています。

新商品「らくタッチ」は、増え続けるリニューアル需要を踏まえ、省施工化による設備更新の手軽さは勿論のこと、高齢社会にも対応した使いやすさと、マンションに住まう人々が求める高機能を兼ね備えた、アイホンの新しい集合住宅システムです。

住宅情報盤のモニターには、7型ワイドタッチパネルモニターを採用し、従来の4型モニターより、見やすさが格段に向上しました。タッチパネルモニターに表示されるインターフェースデザインも従来から一新。アイコンについては、視認性を高めたイラストを採用したことで、高齢者の皆様やお子様まで分かりやすくお使いいただけます。音量、明るさの表示にはインジケーターを採用することで、状況が一目で分かるようになりました。

管理員様から居住者様への連絡には“電子掲示板”機能を活用。回覧情報などを管理センターから各居室に一斉送信※1できるので、ポスティングの手間を省くことができます。また、居住者様からの折り返しの連絡をお願いする“メモリーメッセージ”、管理員様の声を各居室の住宅情報盤に残せる“お知らせ録音”など、管理員様の業務の効率化を図っております。

リニューアル工事においては、住宅情報盤、玄関子機のサイズは、埋込型、露出型といった既設の取り付け方法に制限されないオールインワンの取り付けサイズ。壁面の加工の手間を必要とせず、施工も容易で工期の短縮に貢献します。また、大きめなサイズを採用することで、既設機器を取り外した後の日焼け跡なども簡単に隠すことができ、施工業者様はもちろん、居住者様にもご満足いただける美しい仕上がりを実現します。

※1 システムの構成によっては、対応ができません。

らくタッチ

住戸前カメラ付
玄関子機
VH-KDEP-N + VHW-1P-S

住宅情報盤
VH-RMB-R

らくタッチが提供する「4つのらく」

- みる
- つかう
- つながる
- つける

アイホン

[特 長]

- ・大きくて見やすい7型ワイドタッチパネルモニター。
- ・アイコンやインジケーターの導入など、新しいインターフェースデザイン。
- ・通話、終了など使用頻度の高いボタンは大きめのボタンで配置。
- ・管理員様から各住戸に情報を一斉送信できる、電子掲示板。
- ・居住者様に折り返し連絡をお願いできる、メモリーメッセージ。
- ・管理員様の声を各居室の住宅情報盤に残せる、お知らせ録音。
- ・非難誘導など緊急時の対応に役立つ、一斉放送。
- ・リニューアル時の省施工化に、オールインワンの取り付けサイズ。

7型ワイド



4型



[発 売 日] 2012年12月10日(月)

[価 格]

VH-RMB-R	: 148,000 円	住宅情報盤(住戸用)
VHK-RMB-R	: 158,000 円	住宅情報盤(共同住宅用)
VH-DEP-N	: 19,800 円	玄関子機(パネルなし)
VH-KDEP-N	: 43,800 円	カメラ付玄関子機(パネルなし)
VHW-1P-S	: 3,000 円	玄関子機用パネル(1個用スイッチボックス用)
VHW-3P-S	: 3,000 円	玄関子機用パネル(3個用スイッチボックス用)

[販売計画] 発売1年間で12億円

【問い合わせ先】

プレスリリースの内容に関するお問い合わせ

アイホン株式会社：販売促進部(加藤 文人) TEL052-682-3877 FAX052-682-3897